

第59回全国学校体育研究大会

福井大会

大会
主題

「生涯にわたって運動やスポーツに親しみ、
しあわせに社会を生き抜くための資質・
能力を育成する楽しい体育・保健体育学習」

2020年

11月12日 木・13日 金

写真「JR福井駅」

主催：スポーツ庁 公益財団法人日本学校体育研究連合会

共催：福井県教育委員会

福井市教育委員会 鯖江市教育委員会 永平寺町教育委員会

主管：第59回全国学校体育研究大会福井大会実行委員会

福井大会実行委員会事務局

(福井県立丹南高等学校内)

〒916-0062 福井県鯖江市熊田町10-7

TEL(0778) 62-2112

FAX(0778) 62-2102

大会趣旨

これからの時代を生きる子供たちにとって、生涯にわたって心身の健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを実現することは、明るく豊かで活力ある生活を営むために重要である。そのためには幼児期から、多様で適切な運動経験により運動の楽しさや喜びを味わい、学習したことを実生活、実社会において生かし、運動の習慣化につなげることが大切である。新学習指導要領では、指導内容が「知識及び技能」「思考力、判断力、表現力等」「学びに向かう力、人間性等」の資質・能力の三つの柱で整理された。また、これらの指導内容を確実に身に付けるための授業改善の視点として「主体的・対話的で深い学びの実現」についても示されている。新学習指導要領は幼稚園・小学校では既に全面实施となっており、他の校種においても、全面实施に向けた移行期間における体育・保健体育学習の提案やその共有が求められている。

そこで本大会では、新しい学習指導要領・幼稚園教育要領並びに福井県の子供の実態やこれまでの研究実践を踏まえ、大会主題を「生涯にわたって運動やスポーツに親しみ、しあわせに社会を生き抜くための資質・能力を育成する楽しい体育・保健体育学習」と設定した。

これまで福井県では、各校種において、豊かなスポーツライフのための資質・能力を育むことを目指し、教師の指導性と子供の主体性や協働性をバランスよく機能させ、子供が運動する楽しさを実感できる授業の研究を進めてきた。また小学校・中学校・高等学校では、「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の実施に先駆けて、長年、県独自に体力等の調査を行い、各学校が結果に応じて継続的に課題の改善を図ってきた。今大会では、本県が進めてきた授業改善及び体力向上等の取組の成果を踏まえた保育・授業を公開し、各分科会において主題に掲げる体育・保健体育学習の在り方について提案し、研究協議を行うものである。

11/12
(木)

第1日目 全体会 会場:フェニックスプラザ(福井市田原1丁目13番6号)

9:30	10:00	10:40	11:40	12:00	13:10	14:00	15:50	17:00
受付	開会式	表彰式	基調報告	昼食	解説	シンポジウム	特別講演	

※12:00~12:30(準備を含む)には、福井商業高校チアリーディング部(JETS)によるアトラクションを実施いたします。

11/13
(金)

第2日目 分科会 会場:各公開園・学校

9:00	9:30	12:00	13:00	15:00
受付	公開保育・授業	昼食	研究発表・研究協議	指導講評 閉会式

※第2日目(分科会)の日程は、各会場により多少の違いがあります。

校種	分科会番号	園・学校名
幼稚園	第1分科会	仁愛女子短期大学附属幼稚園
小学校	第2分科会	福井市春山小学校
	第3分科会	福井市日之出小学校
	第4分科会	永平寺町松岡小学校
	第5分科会	鯖江市神明小学校
中学校	第6分科会	福井市明道中学校
	第7分科会	福井市成和中学校
	第8分科会	福井市灯明寺中学校
高等学校	第9分科会	福井県立福井商業高等学校
	第10分科会	福井県立鯖江高等学校
特別支援学校	第11分科会	福井大学教育学部附属特別支援学校